

お客様からのご意見にお答えします

アンケートでいただいたご意見をもとに、
よりよい美術館運営に努めてまいります。

ご意見	当館の対応
<p>高山寺展の会期を3期に分け、さらにそれを前期後期に細分した意味がよくわからず、観覧料も高い。公立美術館なのだから、貴重な作品を道民が鑑賞しやすくしてほしい。</p>	<p>国宝や重要文化財は、文化財保護のため公開可能な日数が厳密に定められており、特に鳥獣戯画については、一場面の展示期間に制約があることから、限られた日数のなかで全巻全場面の展示を実現するために、会期を分けたものです。 また、近年の輸送費・資材費等の高騰の影響が観覧料にも生じておりますが、道民の皆様引き続き美術館を楽しんでいただけるよう、共催者の協力も得ながら、展示内容や関連事業の一層の充実に努めてまいります。</p>
<p>高山寺展を観覧するのに何時間も待たされた。混雑が予想される展覧会は、日時指定制(予約制)を導入してほしい。</p>	<p>高山寺展開催期間中は、日によっては想定を超える大勢のお客様にご来館いただき、入場まで長時間お待ちいただくことがありました。 今後は、日時指定制の導入も含め、お客様にスムーズにご観覧いただくための方策を検討してまいります。</p>
<p>美術館のホームページやSNSで混雑状況や待ち時間についてわかりやすく情報発信してほしい。</p>	<p>高山寺展については、当館ホームページ、展覧会公式Xで混雑状況などをお知らせしていたところですが、引き続きわかりやすい情報発信を工夫してまいります。</p>
<p>子連れでも気兼ねなく観覧できるよう、親子観覧デーや託児ルームを設けるなど、子ども連れに優しい美術館であってほしい。</p>	<p>託児ルームなど新たなスペースを確保することは困難ですが、お子さま連れのお客様のみならず、どなたにも利用しやすい環境づくりに努めてまいります。</p>
<p>車椅子の方が一般客と同様に長時間並んでいるのに疑問を感じた。優先的に入場してもらいたいのではないか。</p>	<p>車椅子をご利用のお客様の優先入場については、安全かつスムーズに観覧いただく視点から、当該展覧会の混雑状況などを勘案し、対応を検討してまいります。</p>
<p>展示室内でも水分補給ができるようなスペースを設けてほしい。</p>	<p>作品保護の観点から、展示室内での飲食はご遠慮いただいております。 水分を補給される場合は、お手数ですが、一旦出口から展示室を出ていただき、再入場の際には当館スタッフへお声がけのうえお入りください。</p>
<p>展示室内で写真撮影をしている人にスタッフが何も注意していなかった。</p>	<p>展覧会によっては、展示室内に撮影可能なエリアを設けております。 また、翻訳アプリ等を使用するためにスマートフォンを使用される方もいらっしゃるため、状況に応じて適宜お声がけをさせていただいております。何卒ご理解のほどお願い申し上げます。</p>
<p>外国からの来館者のために英文の解説を併記してほしい。</p>	<p>近美コレクション展のあいさつパネルやキャプションなど、原則英文を併記しているものもありますが、海外からのお客様にもお楽しみ頂けるよう、掲示物の英訳併記の充実について検討を進めてまいります。</p>
<p>無料Wi-Fiがあるのに、パスワードの案内が小さい。わかりやすく表示したり、パスワードを印刷した紙を配布してほしい。</p>	<p>お客様へのサービスの一環として、1階ホールと2階ロビーで利用できる無料Wi-Fiを提供していますが、パスワードをよりわかりやすく掲示するほか、展示室受付にパスワードを印刷した紙を置くようにしました。</p>

激励のおことばもいただきました

国宝の鳥獣戯画を北海道で観られるなんて思わなかったので、とても感激した。期間中何度も来て楽しむことができた。

浮世絵のコレクションが素晴らしく、ボランティアの作品解説がとても勉強になった。

以前東京美術館で観た岩橋英遠の「道産子追憶之巻」が忘れ得ぬ作品になった。北海道に来て再び見ることができて感無量。またいつかこの絵の前に立ちたい。

夜間開館のおかげで、仕事帰りに展示を観ることができて、とてもよかった。

カフェがあってよかった。コーヒーもおいしく、スタッフの対応も嬉しい。

展覧会を見終えて座る2階のソファが好き。外の景色を眺めながら展覧会を思い返す時間は近美ならではの。

近美は開館以来一番親しみの持てる美術館。移転、改築について議論されているが、今後も末永く道民の美術館であり続けてほしい。